平成21年度 第8回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

1 期 日 平成21年10月27日(火) 開会 午後2時03分

閉会 午後4時52分

2 場 所 分庁舎 2 階大会議室

3 出席委員 委 員 長 荒木田 直 美

委員長職務代理者 髙 髙 弘 和

委 員 河田厚子

委員武井勝彦

教育 長山中忠

4 出席職員 教育次長 細野 明

教育総務課長 南條 正 和

学校教育課長 山田 眞澄 生涯学習課長 萩原 三夫

生涯学習課スポーツ振興室長

加茂博美

学校給食センター所長

並 木 明

図 書 館 長 中嶋 保雄

5 事務局職員 教育総務課主幹 髙 須 利 幸

教育総務課主査 岩 舘 宗 栄

平成21年11月24日

1 委員長開会宣言

委員長 平成21年度第8回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成21年度第6回定例会議会議録及び第7回臨時会議会議録承認

3 教育長報告

- ・ 9月29日に臨時市町村教育委員会教育長会議に出席。県内で不祥事が起 こっていることについて,市町村でも十分に対応してほしいという内容で あった。
- ・ 9月29日から10月15日まで小・中学校の学校訪問を行った。特にグラウンドを中心とした外回り,授業参観を行うとともに今学校の抱えている課題等について校長先生と話をした。
- ・ 10月13日と15日に各小・中学校の教頭先生と面接を行った。教頭先生の意欲を喚起し、具体的にどのように校長先生を補佐しているのかという話をした。
- ・ 10月14日の朝早くに交通事情等をみて,富里幼稚園の登園状態を確認 するため学校教育課長と行ってきた。
- 10月13日に学校図書館指導員研修会に同席した。指導員が今各学校と どう取り組んでいるのか、これからの課題は何かというような意見等も聞 かせてもらった。
- ・ 10月30日に文部科学省指定の「道徳教育実践研究事業」公開研究発表会が日吉台小と北中で予定されている。200人ぐらいの参加が予定されているので、よろしくお願いする。

4 教育委員報告

委員 10月20日に芝山町,成田市の複式学級で授業を行っている小学校を視察した。市長にも参加をいただき,総勢11名で視察を行った。

芝山町立菱田小学校が児童数38名,成田市立久住第二小学校が児童数40名,成田市立東小学校が児童数27名の3校を拝見した。

本市においても洗心小学校の児童数が減少してきており,この会議において「小規模特認校」の指定が議決される見込であるが,学校,地域にも受け入れてもらってスタートし,よい方向性が見出されるものと思われるが,いろいろな状況を想定して,スムーズに子どもたちに一番よい方法で対応できるように計画されたものである。

私たちが一番見たかったのは、主要4教科の複式学級の授業だったが、

残念ながらそのような授業は見せてもらえなかった。芝山町では講師,成田市では小規模支援教員が町,市より配置され,主要4教科は単式で小規模のメリットを生かした授業が行われていた。仮に洗心小学校がこのような状況になった場合に,本市でも同様に対応してもらいたいと思った。

一方では児童の交流が限られ,行動範囲や対人関係が狭まるといった問題点もあり,行事によっては他校と一緒に開催という選択をせざるを得ない状況もあるようである。そのような場合,移動に必要なタクシー代は成田市では市負担となっているようである。その他にもいろいろ努力されているようであるが,子どもたちに対して十分な環境を整えてあげられない面もあるという意見もあった。

統合ということに関しての意見では、地域の人に理解してもらうまでには多くの時間ときめ細かい努力が必要だそうである。子どもたちが学べるよりよい環境をいかにして作っていくか、教育委員会、学校、保護者、地域が一体となってできる限りのことをやっていかなければならないと思った。

委員 9月26日にこひつじ保育園,10月3日に浩養幼稚園,10月10 日に日吉台幼稚園,それぞれの運動会に行ってきた。

10月3日の浩養幼稚園の運動会に関しては,途中大雨のため小学校の体育館に移動するということがあったが,前日にも練習していたこともあり連携がうまくいっていると思った。

3 園とも工夫を凝らしており、協議がおもしろくて大変かわいらしい ものであった。お父さんたちの手伝いも大勢いて、参加も積極的であった。 保育園も幼稚園も子どもたちがよい環境で保育を受けるべきだと思うの で、一元化など富里市独自の新しいスタイルでできないものかと感じた。

10月23日に県教委と千教連の教育委員の研修会に行ってきた。全体会議については後ほど委員長から話があると思うので,午後からの第2分科会の「スポーツの振興と体力の向上について」の報告をする。中学生の体力テストでは千葉県が全国1位であり,そんなに元気なのだと感心させられ,小学校も上位ということでほっとしている。大変喜ばしい結果だったと思う。

小学校,中学校,高校のスポーツ振興については,クラブ活動等が盛んなようであるが,県民全体の健康づくりという観点から,幼児,高齢者への啓発をどのようにしていくかという課題もあるようで,このことについて皆で話し合いもした。

これは個人的な報告であるが、私が居住している地域の幼稚園の園長

先生が,老人会に声を掛けて,毎朝地域の児童公園でラジオ体操をやっている。その公園の出入口が小中学生の登校のコースになっているため,毎朝ラジオ体操をやって,その後園長先生が小・中学生に声を掛けたりしている。毎朝見ているが,素晴らしいことだと思っていた。

スポーツ振興に関してはラジオ体操も,生涯学習の観点からもいろんな地域にも報告して,啓発してほしいと思う。

委員 10月17日に浩養小学校の教育ミニ集会に参加した。今年のミニ集会には、71歳になる鈴木先生という縄跳びの世界チャンピオンを講師としてお招きして、保護者向けと子供向けの2本立ての講演であった。区のお祭りと重なって最後まで見てこられなかったが、71歳とは思われない元気な様子だったので、さぞかし体も丈夫で頑張っておられるのかと思っていたが、意外にもアレルギー体質でステロイド剤を飲み続けておられるとのことであった。それでも、先生いわく「スポーツ、運動するのに歳は関係ない。自らの体を調整することが大事なのだ。」という、耳の痛い講演をいただいた。

本来であれば、その後学区の学校関係者を集めて「浩養ネットワーク」という集会が開かれる予定であったが、秋の祭りと重なって開催できなかったのが残念だった。しかし、その集会については後日行うということになっているので、参加できれば参加したいと思っている。

10月20日の学校視察の午後,浩養小学校の放課後こども教室の様子を教育委員全員で見せてもらった。午後3時ぐらいから見せてもらったが,低学年が対象ということで前半は勉強,主に宿題等をやっている状況であったが,後半は折紙等のクラフトに皆で挑戦というような内容だった。モデル事業ということもあるのだろうが,そこにかかわっていた先生が5名ということで,かなり大掛かりにやっていた。今後回数を増やすとか,持続的にやるといったときに,内容等を考えないと協力してくれる方々が足りなくなるのではないかと心配もした。

委員長 10月23日の千教連の研修会の全体会は,学習指導要領改定の基本的な考え方ということで,文科省のスポーツ青少年局の布村局長の話であった。内容的にはたくさんあるが,ひとつ取り上げるとすれば,心と体の調和的な発達のためには,発達段階に応じた体験活動が重要で,自然体験とか職業体験,社会貢献活動が重要ということであった。富里では職業体験等はやっているし,自然体験も学校では十分やっていると思う。

心と体の一体的な発達のためには,家庭や地域と学校との連携,協力が 重要ということで,ものが豊かな時代にものを与えない工夫をしてみて はどうか。携帯電話のルール作りも必要ということであった。 地域人財の協力,参画ということで,人材という言葉を人は"人"であるが材を財産の"財"を使って,地域の人たちは宝だということで,教育委員は人財の重要度ナンバーワンであると言われていた。大変重要な責任のある職務であると思った。地域の人たちをたくさん取り入れて,いろいろなことを学校改革に役立ててくださいということであった。

それに関連して、「学校、家庭、地域連携について 地域とともに歩む学校づくり」という第3分科会に髙橋委員と参加した。学校、家庭、地域連携の意義も話されたが、地域からの発想を取り入れたり、技術を取り入れたりして学校のスリム化を図り、学校支援をしてもらうこと、子どもの特性、保護者の要望等を入れていくことが必要であり、教師と保護者の連携もうまくいってほしい、学校支援ボランティアの推進も話されていた。

コミュニティスクールについての質問,意見が多かったが,学校運営にかかわる意見とか人事等にかかわる意見というのは,まだ学校に出しているところは少ないと話されていた。

七栄小で小中連携をテーマとした地域教育懇談会があるが,ある学校で小中連携で部活動の参観,小中で一緒にマラソン大会を行うなど,行事を一緒に行うとか,英語の授業参観とか,中学校の先生が小学校の理科を指導するとか学習に参加していくとか,そういうことをしている市町村もあるという話を聞いたので,地域教育懇談会で参考として話したい。

10月7日に浩養幼稚園を参観した。浩養幼稚園の園児の4歳児が5歳児になったときに浩養小学校に入っていくことになったので,子どもの様子を見たくて行ってきた。園長先生とも話をしたが,半年間の子どもの成長というのは素晴らしいものであって,先生方の並々ならぬ努力があってのことだと思うが,一人ひとりの成長の度合というのを園長先生から聞いて感動した。年長組が年少組と一体となってお互いに仲良く活動していた場面もあり,年長組の子どもたちが年少組の子どもたちの面倒を見ている場面もあちらこちらで見えるという話もあった。今度5歳児だけになったときにその辺がさびしいと思うが,代わりに小学校の子どもたちとの触れ合いというものもできるので,違った面のよさも出てくると思う。参観してきて子どもたちの様子が見られてよかったと思う。

給食センターに 委員と行ってきて,隣の土地がどういうところか 見ながらセンター長にいろいろ話を聞いてきた。給食センターの建替に ついて話をしてきて,ぜひ建て替えを進めてもらいたいと思うが,給食セ ンターが給食を止めないでなんとかやれる方向で進めていくようにお願 いする。

- 5 専決処分の報告
- (1)行事の後援について
 - 教育長 資料に基づき説明

報告第1号は,ことり児童合唱団からクリスマスコンサートへの後援申請があり,ポスター・チラシ等への名義の使用について専決したものである。

6 議案

- 委員長 議案第1号から議案第4号までを一括議題とする。提案者である 教育長から提案理由の説明を求める。
- 教育長 議案第1号は,長年にわたって市内の児童・生徒に水泳の指導と 普及にご尽力いただき,青少年の健全育成に貢献のあった2名の方を教 育委員会表彰として表彰するため,議決を求めるものである。

議案第2号は,前回の定例会において協議いただいた洗心小学校小規模特認校指定実施要綱の制定について,議決を求めるものである。

議案第3号は,前回の委員協議会において協議いただいた浩養幼稚園 検討協議会規程の制定について,議決を求めるものである。

議案第4号は、給食費の納付について、実情と合わせるため学校給食 センターの管理及び運営に関する規則の一部を改正するものである。 よろしくご審議のうえ可決されるようお願いする。

委員長 議案は個別に審議する。

(1) 議案第1号 平成21年度教育委員会表彰について(教育総務課)

生涯学習課スポーツ振興室長 候補者推薦書の さんの受賞経歴で,平成2年に県の表彰を受けたようになっているが,誤りなので削除をお願いする。

<質疑・討論>

- 委員長 ずっと水泳の指導をされてきたということによる表彰ということ だが,平成12年にも教育委員会表彰を受けている。別の件で功績があったということか。
- 生涯学習課スポーツ振興室長 平成12年の富里町教育委員会表彰については、体育指導委員として表彰されたものである。
- 教育次長 前回は第2条第1項第2号に該当しての受賞であり,今回は第2条第1項第1号に該当するものである。
- 委員 お二人の表彰については問題ないと思われる。 さんは32年 間, さんについては21年間指導していただいたということで,市に

貢献されている素晴らしい方たちだと思う。

毎年七栄小学校でのプールの指導にあたった方か。そうであれば,教育委員として4年もやっていたのに,名前さえ知らないで失礼だったと思う。来年もし機会があれば出向いて様子を見ておきたいと思った。

生涯学習課スポーツ振興室長 現在七栄小学校で行っている,水泳教室,水 泳大会の指導者である。

< 採決 >

議案第1号は賛成全員により原案のとおり可決。

(2)議案第2号 富里市立洗心小学校小規模特認校指定実施要綱の制定について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

平成22年度から洗心小学校を小規模特認校として指定し,取り組んでいきたい。

<質疑・討論>

委員 入学又は転入を認めると第1条にあるが、第3条(1)について文章を読むと転入は読み取れない。「小学校就学または就学予定児童」としたほうがよいのではないか。

学校教育課長 第3条(1)を「富里市内に住所を有し、富里市立小学校に 就学している者または就学を予定する者であること。」と訂正する。

< 採決 >

議案第2号は替成全員により原案のとおり可決。

(3)議案第3号 富里市立浩養幼稚園検討協議会規程の制定について (学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

少子化の影響を受け、浩養幼稚園の今後をどのような形にしていくか検討協議会を設置して協議していきたい。

浩養幼稚園について話し合ってきたが、その経緯について簡単に説明する。8月中に浩養幼稚園長、浩養小学校長に教育長から耐震の問題、少子化の問題等検討の余地があると説明をした。

9月10日に浩養幼稚園で保護者対象の説明を行った。9月17日には地域の方々への説明を行った。

今後については、1 1月中に検討協議会の会員に依頼文書を出し、 具体的に人選をしていく。市外からの会員も予定しているので、1 2 月議会で費用弁償の補正予算を組む予定である。 1月に第1回の協議会を開催する予定であり,3月までに3回の検討協議会を実施し,ある程度の方向性を出したいと考えている。この会議のいずれかには,和田幼稚園が入っている和田小学校の現地視察を考えている。

最終的には7月の段階で結論を出すという見通しでいる。

<質疑・討論>

- 委員 スケジュールで 7 月までに結論を出すというのは,教育委員会として結論を出すということか。協議会での話し合いはそれ以前にまとめてもらうということか。
- 学校教育課長 浩養幼稚園の在り方については,検討協議会では最終的に 7月までに出したい。それを受けて市長に報告し,最終的な判断をしても らう。
- 委員 前回の委員協議会でもメンバーについては話し合われた。第3条 (3)の区長会代表者については,区長会代表としてお願いするとほとんどは区長会長が選出されると思うが,その方が幼稚園,小学校のことをある程度理解されている方であればいいが,たまたま1年限りの区長を受けたなかでの代表ということで,あまり関心のない方が選出されたとしたら,協議会のメンバーになるということであるから,かなりきつい内容になる。人選に当たっては,その辺も考慮に入れて,区長会代表者またはその推薦する者として,区が推薦する人であってもいいのではないか。
- 学校教育課長 いずれにしても,協議会が有効に運営できるような方になっていただくのが大事だと考えるので,意見を十分考慮に入れて人選していきたい。
- 委員長 区長会という話があったが,三つの学区からである。学区代表としなくていいか。区長会代表というよりは南小学校,浩養小学校,洗心小学校の学区の代表ということでいいのではないか。
- 学校教育課長 南小学校,浩養小学校,洗心小学校の学区の代表ということである。区長会の前に文言を入れる。
- 委員長 区長会会長にとらわれず,推薦する人まで含めて選んでもらうと いうことでいいか。
- 学校教育課長 どんな人がいるかわからないので,まずは区長会に話をするのが筋かと思う。
- 委員 話をされた会長が,推薦する人でもいいということがはっきりわかるように,文言の中に推薦する者と入れておいたほうがよい。
- 学校教育課長 第3条(3)を区長会代表者または推薦するものとする。
- 委員 区長でなくても代表できる方ならいいとしたほうがわかりやすいの

ではないか。

< 採決 >

議案第3号は賛成全員により原案のとおり可決。

(4)議案第4号 富里市学校給食センターの管理及び運営に関する規則の一 部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

文言の整理と現状に合わせるための改正である。

<質疑・討論>

委員長 第8条と第12条から学校長を取るということだが,例えば未納 への対応はどうなるのか。

学校教育課長 基本的には現年分の滞納については,学校が集金して教育委員会が取りまとめる。

第12条第3項にあるように,口座振替を希望しないものは学校長による集金となる。

これから法的措置をとる場合に,市長名でないと債権の回収ができないということで,市長名に統一している。総務課の法規班からの指示もあり変えている。

< 採決 >

議案第4号は賛成全員により原案のとおり可決。

7 協議事項

(1) 平成21年度富里市教育委員会移動地域教育懇談会について (教育総務課)

教育総務課長 資料に基づき説明

- 委員長 授業参観が主ではないので,先生方に負担をかけないように 5 校時だけでいいと思う。
- 委員 5 校時目だけでもいいと思うが,学校と調整していただいて進めて もらいたい。午後4時ぐらいには会を終わらせたほうがいいと思う。
- 委員長 この時間帯で6校時までやるというのは,相当午前中の時間を短縮して,学校側は組んでくれたと思う。懇談会のために学校に迷惑をかけないように,日程を調整してもらいたい。

小中連携について考えるということが出されているが,内容について 意見はあるか。

教育総務課長 教育長,次長,学校教育課長,私の話の中では,小中連携と

いう話が出ているので,意見交換会の中で保護者の方と七栄小学校地区 の話をしてはどうかということでこういう案になった。

学校も小中連携ということで考えていたようなので,それはそれとして,意見交換の時間をしっかり取ろうというのが内部の話であった。

委員長 中学校からは誰も参加しないのか。小学校だけでやるのか。

学校教育課長 中学校からも参加する。校長先生を含めて2,3人だと思わ れる。なぜ小中連携化ということだが、学習面にしても生活指導にしても 小中学校の連携がスムーズに図れていないので、義務教育の9年間で意 図的に計画的に実施していかなければならないということで,校長会で 確認しあったことである。例えば、いじめとか不登校とか授業が成立し ないとか学級崩壊とか、規範意識が低下しているとか、様々な課題が学校 現場にはある。そういうものを9ヵ年で連携しながら指導していこう、 課題を解決していこうと校長会で確認しあった。教頭会、教務主任会議、 生徒指導会議で連携を深めていこうということで,現在富里中学校区で は取り組んでいるので,七栄小学校と富中の校長先生が話し合って,この タイトルでいくと決めてきたわけである。個別には英語学習とかあるが、 学校が困っている問題というのがたくさんあり、そういうものを地域の 方とか教育委員にも聞いてほしいという部分があったと思う。教育委員 が地域に行って情報収集してくるというのが地域教育懇談会の趣旨なの で、ちょっと形が変わってしまったとは思う。いずれにしても、小中連携 の形でやりたいということである。小学校、中学校の先生方が来ているの で、そこである程度の取組や議論があると思うが、教育委員の意見が入っ ていくことには問題がないと思う。

委員長 小中連携というのは主に職員がメンバーということで,地域とか 保護者も入るのか。

学校教育課長 入る。

委員長 その後は保護者と意見交換ということだが、保護者がどのくらい 希望して来てくれるかが問題である。授業参観とか保護者会とかを組ん でないために、これだけのために来ていただくわけなので、保護者に配る 文書だが、希望する方は少ないと思われるので、内容的なものを入れても らえるのか。

意見交換会だけで保護者の方を呼ぶとなると内容的なものを具体的に表してあげないと多くの方が参加できないと思う。授業参観を含めて小中連携について聞きたいこともあると思うので,全部参加するという形をとれば多くの参加が見込めるのではないか。学校側とよく相談して進めてもらいたい。

われわれの希望としては、七栄小が今までやってきたことの中で、英語教育をずっと続けて研究してきていることなので、保護者から子どもたちの変化等を聞きたい。ワールドキッズの関係と研究指定校として充実した内容でやってきていると思う。だから多くの方にと思ったが、英語だけでなくいろいろな意見があるだろうが、七栄小の特徴として聞きたいと思う。学校側とその辺も話してもらえればと思う。

決まったことを連絡してもらえればよい。よろしくお願いする。

午後3時39分 休憩午後3時52分 開議

8 報告事項

(1) 富里北中学校の仮設グラウンドについて(教育総務課)

教育総務課長 資料に基づき説明

10月22日に市長部局へ行った後,教育委員会に寄られて抗議文を置いていった。

詳細については,抗議文と日吉倉旧村会新池報告書 N0 1 1 を読んでいただきたい。

- 委員長 教育委員4人で北中の第2グラウンドを見に行ってきた。教育委員会としてどうするかを決めていかないとあの運動場に触れないということになるのか。議案にしていくということでいいのか。
- 教育次長 現在使用していることについては,地元から何らかの文書で取り交わしたいと強い要望があったので,そのことについては定例会の中でお諮りする必要があると思っている。
- 教育総務課長 その席で言っていたのは期間を1年更新,費用については 無償ということである。
- 委員長 前の会議録等も考えて,今後どうしていくのか,教育委員で話し合いを持っていきたいと思う。
- (2)平成22年度富里市立幼稚園園児募集状況の経過について(学校教育課) 学校教育課長 資料に基づき説明

10月26日現在でまとめてある。

- 委員長 例年であるとこれから増えていく可能性が高いと思うので,今のところ大丈夫であるが,これから先の推移を見守りたいと思う。
- (3) 平成22年度浩養幼稚園の取扱いに伴う幼小PTAへの説明について

(学校教育課)

学校教育課長 浩養幼稚園のことについては,浩養幼稚園にとどまらず, 浩養小学校に来年度入るわけであるが,浩養小学校の職員,地域の方に も承知していただかなければならないということで,10月15日に浩 養小学校の拡大PTA会議の折に,現在の浩養幼稚園の4歳児が浩養小 学校の1教室に移って園活動を実施するということをPTAの役員に 報告した。

10月17日の土曜日に浩養小学校の教育ミニ集会に参加して,浩養小学校の保護者に同様の内容を話し,ご理解をいただけるように説明した。

委員 その際に P T A の方から何らかの意見があったか。

- 教育次長 10月15日については、特段の質問等は出なかった。何かあったら学校教育課に連絡をいただきたいと申し入れをして帰ってきた。
- 学校教育課長 17日の拡大PTA会議でも質問はなかった。何かあった ら教育委員会にお願いしますということをお話して来た。
- 委員長 来年度に向けていろいろ移動の準備とかやらなければならないこともあると思うが、大きいものを動かすのは市で予算を組んで対応してもらえるのか。
- 学校教育課長 園長に確認したが,大きなものとしてはピアノだけという ことだった。保護者の協力と同時に教育委員会も協力していく。
- 教育総務課長 委員会の了解が得られたということで,担当レベルで学校 の先生と幼稚園の先生に対して,踏み台とかトイレとかのやり取りをしてきた。大方まとまったので12月補正に出していく。
- (4)2009とみさとスポーツ健康フェスタについて(生涯学習課)

生涯学習課スポーツ振興室長 資料に基づき説明

インフルエンザの対応で開催が危ぶまれたが,消毒剤,体温計等を 用意して開催した。

今後は次年度に向けて、関係するスポーツ団体の役員に集まってもらって28日に反省会を開く。来年はさらに充実したイベントになるよう準備をしていく。

委員 スポーツフェスタが延べ447名で開催されたようである。参加者 数は決して少ないとは思わないが,個人での参加はどれくらいあった か。

綱引き大会,玉入れ大会は大変盛り上がっていたが,参加チームに 偏りがみられた。これだけのスポーツイベントを開催しているのだか ら,もっと多くの人に知ってもらって参加してもらいたいと思ったが, いかがか。

生涯学習課スポーツ振興室長 個人の参加は競技種目でいうと,ストラックアウト,女性のための護身術教室,血圧・体脂肪測定コーナー,トレーニングルームの無料開放であり,それ以外は団体戦である。野球教室はスポ少の野球専門部のチームがほとんどを占めており,個人での参加は少数であった。

偏りという点については、昨年同様多くの方に参加してもらおうと大会前に市の広報紙に掲載したり、区長回覧、子ども会、ポスターも公共機関、コンビニ、飲食店頭に掲示させてもらった。スポーツ少年団がかなりを占めていると感じているが、野球教室でも一般の子どもが参加可能なように、人数を確保している。受け入れのほうはやっているつもりだが、たまたま偏ってしまったと感じている。

委員長 毎年内容を考えて,女性のための護身術教室とか変わったものもあった。一般の方が参加できるものがたくさんあれば,より多くの個人の申し込みがあると思うので,来年に向け工夫をしていただければと思う。

(5)第61回印旛郡市民体育大会について(生涯学習課)

生涯学習課スポーツ振興室長 資料に基づき説明

来年度本市を主会場に開催される。現在,開催要綱案を作成中である。期日,種目ごとの会場地など固まりつつあるので,ここで報告させてもらう。最終的には来年の4月に決定される見込である。

- 委員長 陸上競技は富里市が開催となっているが,会場は岩名運動公園に なっている。富里市が担当するということか。
- 生涯学習課スポーツ振興室長 主会場地が陸上競技を持つということが慣例になっている。本市が陸上競技を担当して会場が岩名運動公園で実施する予定である。
- 委員長 開会式から閉会式まで期間があるが,協議の集計等があるからか。 いつもこのくらいか。
- 生涯学習課スポーツ振興室長 開催日が土曜,日曜が中心となり,集計等もあるのでこのぐらいになる。例年このぐらいである。

(6)月例報告(各課等)

教育総務課

・10月8日に実施計画策定委員会が開催され、格付けされた段階である。

- ・16日に来年度の当初予算編成会議があった。
- ・19日と21日に学校監査の予備監査がある。配当予算の関係から教育 総務課と学校教育課が同席している。
- ・11月20日に移動地域教育懇談会がある。
- ・11月24日に教育委員会定例会議を開催する。定例委員会前に教育委員会表彰及び教育長顕彰の合同表彰式を行う。

学校教育課

- ・10月10日の向台幼稚園の運動会を最後に市立のすべての小中学校, 幼稚園の運動会が無事終了した。
- ・16日を皮切りに就学時健康診断が実施されている。
- ・30日には学校教育研究会の公開研究会が第一小,日吉台小,北中である。
- 11月4日に校長会がある。
- ・20日に移動地域教育懇談会が開催される。
- 委員 就学時検診の際に小規模特認校指定の説明をしたと聞いているが、 説明だけか質問等も受けたのか。そのときの反応はどうだったのか。今 日まで何校かで実施されているので、わかったらお願いする。
- 学校教育課長 私が出席できるところは私が説明した。出席できないときは,渡辺,越川で対応している。このような形で特認校制度を実施するという説明をしている。質問があればその場で受けたが,突然の説明で初めて聞く方も多いので,わかりやすく説明してきたが質問はなかった。
- 委員長 新型インフルエンザで学級閉鎖をしているところがあるのか。就 学時健康診断の時にインフルエンザのために欠席者は多かったか。
- 学校教育課長 就学時健康診断の時に多かったかはわからないので後ほど報告する。10月27日現在で学級閉鎖している学校は,南小学校が1学級,七栄小学校が1学級,富里小学校が1学級,根木名小学校が1学級, 北中が1学級,浩養幼稚園については園を閉鎖している。

学校給食センター

- ・10月16日に八街市学校給食センターで研修会が行われた。
- ・22日に洗心小学校で農家先生による食育授業を行った。
- ・11月6日に事務部会研修が行われるので,事務職員を出す。
- 委員 22日に行われた食育の話があったが,平成17年ぐらいから富里 で始まったと思うが,これで一回りしたということか。
- 学校給食センター所長 今年度をもってすべての小学校が終わった。来年 度に向けて内部で検討していく。
- 委員 農家先生として話をしたこともあるが、後日子供たちから届いたメ

ッセージを見るとものすごい反響があった。毎年やっていただいて,できれば子どもたちがこの授業を1回受けて卒業していくようにしてもらいたい。

学校給食センター所長 そのようにさせてもらう。

委員長 学校との関係もあろうが,ぜひ食育授業を進めてもらいたいと思う。子どもたちは毎年替わるので,できれば卒業までに1回受けられればいいと思う。よろしくお願いする。

牛涯学習課

- ・10月14日に外国語推進事業実施協議会サポートチームと合同の会議 を実施した。
- ・31日から11月4日まで文化祭が実施される。
- ・11月11日に情報交換会および家庭教育・生涯学習講演会を実施する 予定である。
- ・17日に合同表彰式を予定している。
- 委員長 ワールドキッズを開催しているところは,富里小学区とひとつだけ書いてあったが,今年度開催している学区はほかにあるか。
- 生涯学習課長 地域の方が実行委員会を立ち上げて実施しているのは富里 小学校だけである。浩養小学校区については、放課後子ども教室でカリキュラムの中に入れて数回実施している。南小学校については、学童クラブを通じてカリキュラムのひとつとして英語をやっている。日吉台小学校が来月から実施協議会主導型で10回程度開催する予定で進めている。 ほかの4校は合同で中央公民館を主会場として、募集して10回程度の予定で進めている。

従来型の地域の方が運営委員として実行委員会を立ち上げてやっているのは富小 1 校である。

- 委員長 実施協議会の中で今後のワールドキッズのあり方は,これから変わっていくのか。
- 生涯学習課長 会議の中ではそれらの意見をいただいている。時間がなくて十分な打合せができなかったというところもあるが,紙面で意見をいただくように進めている。いくつかあがっているが,その中には運営委員の方々の負担が軽減されるような取組を一層深めて,形は変わっても続けていこうというものもあるし,放課後子ども教室のような統合的な形での進め方もひとつであろうというのもある。いろいろ意見が分かれている。今後会議を開催して方向性を考えていかなければならないだろうと思っている。課題だと捉えている。

英会話の日については,各委員からも大変よい取組なので,今後も実施

すべきではないかという意見が多い。

委員長 2月に行われるスピーチコンテストも,昨年を見るとワールドキッズの団体が出場していたので,今回それが少ないとなると出場者に一般の方が入ってくればいいが,少なくなることが予想される。成功するように頑張っていただきたい。

生涯学習課スポーツ振興室

- ・10月12日スポーツ健康フェスタを実施した。
- ・29日にスイカロードレース分担見直し検討部会を開催する予定。
- ・1 1月にスイカロードレース大会実行委員会事務局会議を予定している。 図書館
- ・平成21年度図書館年報を本日各委員に配布した。
- ・1日から30日まで試行で夜間延長を実施している。
- ・1日に読み聞かせボランティア講座を開催した。
- ・9月29日に郵便事業株式会社から特定録音物等郵便物発受施設の指定が認められた。

委員長 読み聞かせボランティア講座の講師は外部からか。

図書館長 図書館職員が担当している。

委員長 講座を受けた方たちはフルに出向いていって読み聞かせをするということになると思うが、出る機会は多いのか。

図書館長 主な活動としては保健センターで実施しているブックスタート 事業で,乳児検診に来られた親子に絵本の読み聞かせをしている。学校 に対しての読み聞かせに図書館ボランティアにも参加してもらっている。

9 その他 特になし

10 委員長閉会宣言

委員長 以上で第8回定例会議を終了する。